

# 多摩市

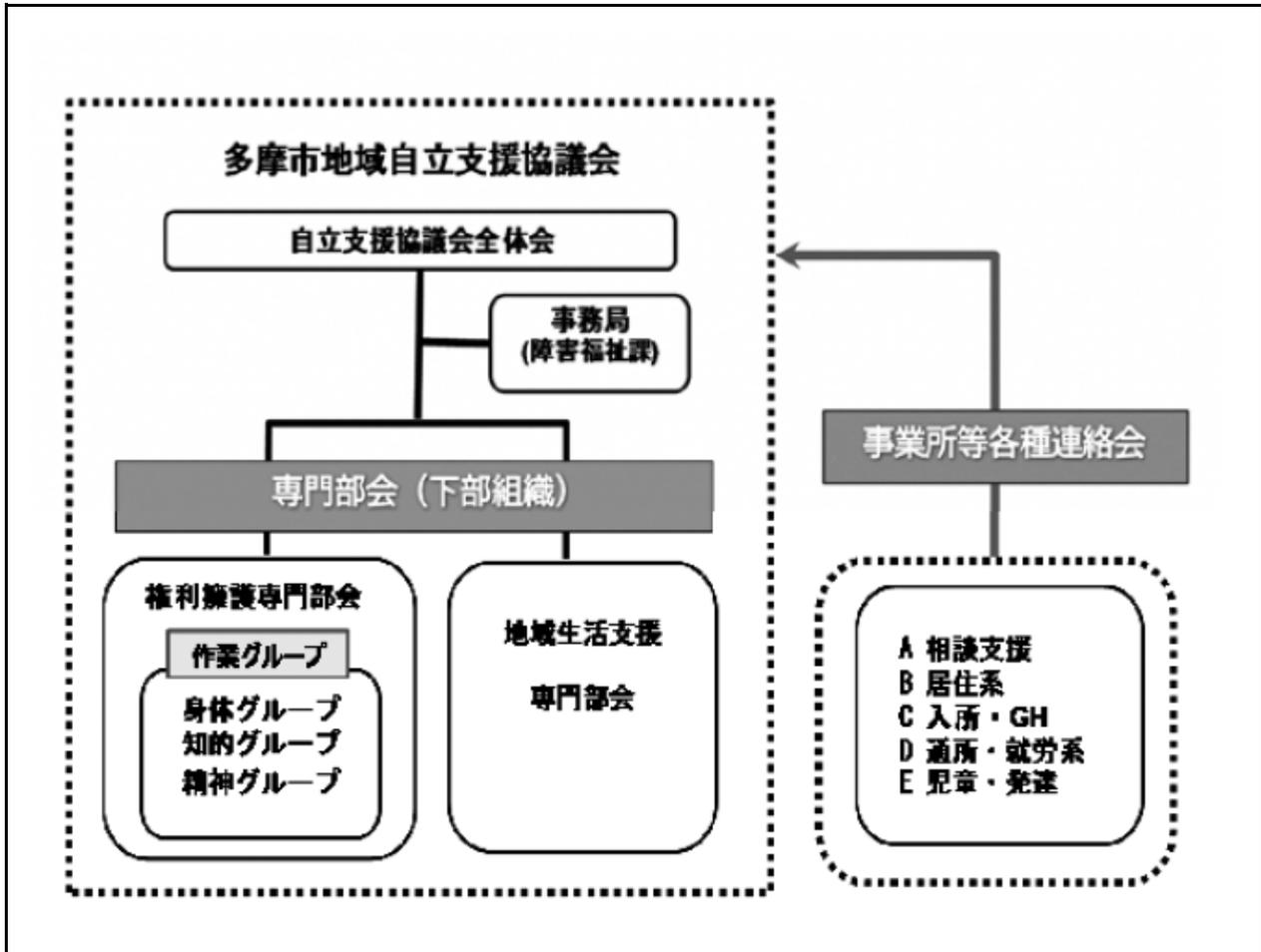
【名称】多摩市地域自立支援協議会

【ホームページURL】 <https://www.city.tama.lg.jp/0000003214.html>

【設置年月】平成23年5月

【運営方法】直営

【組織図】



## 【相談支援体制の整備状況】

基幹相談支援センター数	委託相談支援事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特定相談支援事業所数	指定障害児相談支援事業所数
		地域移行支援	地域定着支援		
0	2	1	1	11	7

## 【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備状況	整備時期	整備類型
② 整備中	令和5年3月	② 面的整備型

## 【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

日中サービス支援型共同生活援助の有無

開設の有無	開設時期
③ なし	—

## 【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】

全体会の活動回数及び委員数

全体会	
回数	委員数
3	15 (2)

専門部会の活動回数及び委員数

部会名	回数	委員数
権利擁護専門部会	3	14 (8)
地域生活支援専門部会	1	11 (0)

※「委員数」の( )：障害当事者(本人)で委員に就任されている方の人数(再掲)

## 【全体会の委員構成及び活動内容】

### (1) 委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
学識経験者	1	医療関係者	2	保健所	1
教育関係機関	1	雇用関係機関	0	企業	0
障害当事者・家族・関係団体	3	身体・知的障害者相談員	0	相談支援事業者	0
障害福祉サービス等事業者	6	社会福祉協議会	1	法曹関係者	0
民生委員・児童委員	0	地域住民	0	行政職員(区市町村)	0
行政職員(都)	0	その他	0		

合計	15
----	----

### 委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1		阿部 幸枝	東京都南多摩保健所	保健所	
2	副会長	市川 香織	社会福祉法人日本心身障害児協会島田療育センター	医療関係者	
3		井上 勝	社会福祉法人多摩市社会福祉協議会	社会福祉協議会	
4		角川 昇吾	NPO法人多摩草むらの会	障害当事者・家族・関係団体	
5		北山 文子	NPO法人障害者自立支援センター多摩	障害福祉サービス等事業者	
6		柴田 牧子	東京都立多摩桜の丘学園	教育関係機関	
7		清水 美代	社会福祉法人正夢の会	障害福祉サービス等事業者	
8		菅 明子	社会福祉法人桜ヶ丘社会事業協会桜ヶ丘記念病院	医療関係者	
9		高松 宏行	社会福祉法人時の会	障害福祉サービス等事業者	
10		登坂 晃	社会福祉法人啓光福祉会啓光学園	障害福祉サービス等事業者	
11		野路 和之	障害者就業・生活支援センターTALANT(タラント)	障害福祉サービス等事業者	
12	副会長	藤吉 さおり	自立ステーションつばさ	障害当事者・家族・関係団体	
13		山田 千昭	ベック多摩	障害福祉サービス等事業者	
14	会長	吉井 智晴	東京医療学院大学	学識経験者	
15		渡辺 敦子	多摩市手をつなぐ親の会	障害当事者・家族・関係団体	

### (2) 活動内容

多摩市における課題の抽出とその現状について  
課題の優先順位の決定とその協議

## 【専門部会の委員構成及び活動内容】

### (1) 委員構成

種 別 \ 部 会 名	権利擁護 専門部会	地域生活支援 専門部会
学識経験者	0	0
医療関係者	1	3
保健所	0	0
教育関係機関	0	0
雇用関係機関	0	0
企業	0	0
障害当事者・家族・関係団体	9	0
身体・知的障害者相談員	0	0
相談支援事業者	0	2
障害福祉サービス等事業者	4	6
社会福祉協議会	0	0
法曹関係者	0	0
民生委員・児童委員	0	0
地域住民	0	0
行政職員(区市町村)	0	0
行政職員(都)	0	0
その他	0	0
計	14	11

### (2) 活動内容

部会名	活動内容
権利擁護専門部会	差別解消・障害理解を広げる取組の検討について
地域生活支援専門部会	地域生活支援拠点等の整備に向けた検討について

## 【地域協議会の活動状況】

### 1 地域協議会の協議事項（複数回答）

#### ② 就労支援に関すること

就労支援の充実、雇用の促進、工賃向上に向けた取り組みについての共有や検討を行った。

#### ⑭ その他(新型コロナウイルス感染症に関する対応について)

新型コロナウイルス感染症について、市の取組状況や課題を共有した。

### 2 地域協議会としての役割（複数回答）

#### ② 情報共有・情報発信

各部会や事業所等連絡会からあげられた課題や全体会に出席する委員からの情報を全体会において共有している。

### ③ 分野を越えてのネットワークの構築

各部会や全体会において、福祉、教育、医療、保健等の各分野から委員が出席することで分野を超えてのネットワークを構築し、協議を行っている。

### ⑤ 地域課題の整理

困難なケースの共有や検討を行った。

### ⑥ 課題解決に向けての検討

各部会で協議を行うとともに、全体会においても共有し、課題解決に向けて協議を行った。

## 3-1 地域協議会における地域課題

### ① あがっている

## 3-2 地域課題の把握方法（複数回答）

### ② 全体会、専門部会、各種連絡会等

## 3-3 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

### ⑤ 福祉人材（マンパワー）の確保

人材確保に向けた事業所PR動画の作成を行っている。

### ⑥ 緊急・災害等対応

新型コロナウイルス感染症を踏まえた災害時の対策を検討した。

## 3-4 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

### ⑤ 福祉人材（マンパワー）の確保

各自治体で解決できる問題ではなく、東京都全体で取り組むことが効果があると考えられるため。

## 4 地域協議会における当事者の参画状況

（当事者の委員がいる区市町村）

### 4-1 (1) 当事者委員が、どのような経緯で委員に選任されたか、又は、どのような所属、背景、経歴等の方が

当事者の声を直接聞くために、障害福祉サービス等事業所の代表に依頼を行い、推薦された。

(2) 多様な当事者の委員（障害や難病の種別、性別、年齢等）に参加していただくに当たり、取り組んでいること、課題になっていること

手話通訳・要約筆記の派遣や知的障がい者や視覚障がい者の方のための資料作成、車いす利用者や視覚障がい者の方が出入りしやすい座席の配置にするなどの配慮を行っている。

（地域協議会を設置している区市町村）

### 4-2 当事者の委員だけでなく、地域で生活する多様な当事者（障害や難病の種別、性別、年齢等）の声を吸いあげられる地域協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること

当事者が委員として参加している権利擁護専門部会や差別解消支援地域協議会から出た意見を自立支援協議会でも共有を行っている。